

愛知県農業経営・就農支援センターは経営改善をお手伝いします

農業者が抱える様々な経営課題に対応するために、「愛知県農業経営・就農支援センター（旧あいち農業経営相談所）」が設置されています。専門家の支援を受け、課題解決に取り組みたい方は、相談窓口（農業改良普及課・JA あいち海部）に、ご相談ください。令和6年度、海部管内では5戸の農業者から相談があり、専門家を派遣して経営課題の解決に取り組みました。

【農業経営相談の流れ】

①相談受付

相談カードに相談内容を記入し、相談窓口に申し込み。

②経営診断（新規の相談者のみ）

相談所から中小企業診断士が派遣され、相談内容を確認の上、経営診断を実施しカルテを作成。

③経営改善支援

経営戦略に基づき、必要な専門家を中心とした経営支援チームが派遣され、支援・助言にあたります。

※専門家とは、弁護士・行政書士・公認会計士・税理士・中小企業診断士・社会保険労務士・経営コンサルタント・農業経営アドバイザー・デザイナーなどです。

※相談や専門家の派遣費用は無料です。

相談例

- 経営の法人化
- 新規就農の定着
- 雇用・労務
- 金融・融資
- 販路拡大・販促
- 経営継承・相続
- 経営改善・診断
- 税務・財務
- 法律問題
- IT・情報化 など・・・

幅広い経営課題に対応しています。

詳しい情報は農業経営課HPから入手できます。



「みどり認定」スタートしました

愛知県は、将来にわたって持続可能であるよう環境に配慮した農業の推進に取り組んでいます。その方策の一つとして、これまで環境に配慮した農業に取り組む農家の皆様方を「エコファーマー」として認定を行ってきましたが、「エコファーマー」認定についても、現在の認定期限をもって終了となります。

現在は、新たに「環境と調和のとれた食料システムの確立のための環境負荷低減事業活動の促進等に関する法律（通称：みどりの食料システム法）」に基づき、環境に配慮した農業に取り組む農家の皆様方を対象に、「環境負荷低減事業活動実施計画の認定（みどり認定）」を行っています。

この新しい「みどり認定」にご興味のある方、またはこれまでに「エコファーマー」の認定を受け、今後も環境に配慮した農業を継続したいとお考えの農業者の皆様は、御検討ください。

表 愛知県内の農林水産事務所ごとの「みどり認定」件数

事務所名	尾張	海部	知多	西三河	豊田加茂	新城設楽	東三河
認定件数	71	20	50	502	7	4	4

※令和7年3月31日現在、愛知県下における「みどり認定」については、認定者数は210名、認定件数（作目などの数）は658件です（表参照）。

※「みどり認定」につきましては、一定以上の耕作面積を有すること、農家であることなど一定の要件がありますので、詳しくは愛知県海部農林水産事務所農業改良課までお尋ねください。

イネカメムシ防除のため適期の薬剤散布を！

令和5年度、海部地域でイネカメムシが大量発生し、水稻の大幅な減収を引き起こしました。大量発生したイネカメムシが、地域内で越冬していることが確認されています。今年度も被害を出さないためにも、防除の徹底をお願いします。

イネカメムシは、他の斑点米カメムシ類よりも稲の生育段階が早い時期に加害しますので、他の斑点米カメムシ類防除よりも早い時期に薬剤散布する必要があります。薬剤は、当地域のイネカメムシに効果の高い「ジノテフラン」剤を使用ください。薬剤例としては（液剤の）「スタークル液剤10」の場合「出穂前」、（粒剤の）「スタークル粒剤」の場合、「出穂期7日前～出穂期」に使用ください。液剤・粒剤ともに穂が出そろった時期の散布では遅いので注意してください。また、散布後もイネカメムシの発生が続く場合は、1回目の散布の10日後を目安に2回目の散布を検討してください。



イネカメムシ(成虫)

※出穂期：ほ場全体の茎の半数から穂の先端が出た状態です。
※農薬はラベルの記載に従って使用してください。

農業者組織の役員紹介（敬称略）

役員の皆様、よろしくお願ひします

海部農業経営者の会

会長：佐藤 善昭（愛西市）
副会長：児玉 学（弥富市）
理事：鈴木 良法（あま市）
監事：加藤 丈晴（愛西市）
監事：荒川 淑威（飛島村）

海部青年農業士の会

会長：横井 千広（愛西市）
副会長：堀田 貴義（愛西市）

農村生活アドバイザー海部支部

支部長：横井 清美（愛西市）
副支部長：渡邊 康子（愛西市）

農村輝きネット・海部

会長：板谷 一恵（愛西市）
副会長：加藤さゆみ（愛西市）

海部営農受託協議会

会長：滝川 輝男（津島市）

愛知県立農業大学校 令和8年度学生募集

愛知県立農業大学校は、農業後継者や農業の担い手を育成する2年間の専修学校です。広大な施設で実践的な農業を学ぶことができます。Uターン就農希望者も歓迎します。

農学科：定員100名

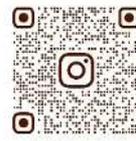
専攻：鉢物・緑花木、切花、作物、果樹、露地野菜、施設野菜、酪農、養豚・養鶏

試験区分	出願期間	試験日
農業系高等学校後継者等特別推薦入学試験	令和7年9月9日(火)～9月12日(金)	令和7年9月30日(火)
一般推薦入学試験	令和7年9月30日(火)～10月15日(水)	令和7年10月31日(金)
一般入学一次試験	令和7年11月11日(火)～11月26日(水)	令和7年12月9日(火)
一般入学二次試験	令和8年1月9日(金)～1月26日(月)	令和8年2月12日(木)

【問い合わせ先】愛知県立農業大学校教育部学務科
〒444-0802 岡崎市美合町字並松1-2 ☎0564-51-1602
詳しい情報は農大HPから入手できます。
<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/noudai/>



HP



Instagram



X